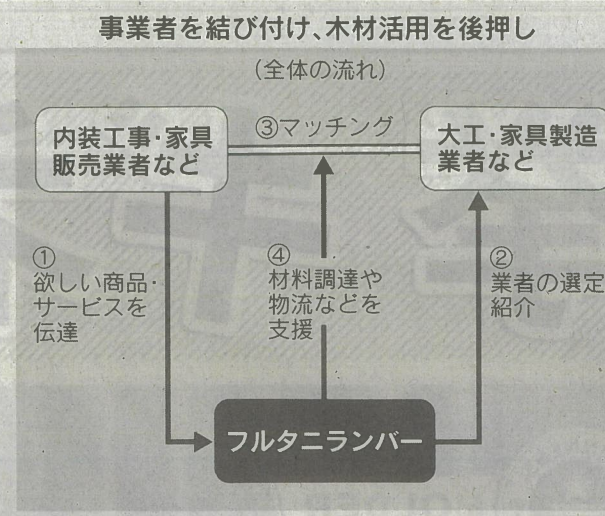


大工×内装工事 家具製造×販売

木材業の仲介に商機

木材の卸売り・加工販売のフルタニランバー(金沢市)は、内装工事や家具の販売を手がける事業者と、大工や家具製造業者をマッチングするサービスを始めた。同社が見積書の作成など取引の実務も支援する。中小規模の事業者が多い木材業界で需要と供給を結びつけ、木材流通の活性化につなげる。

マッチングサービスのランバーに伝える。同社名前は「フルステ」。まは、大工や家具製造業者と内装工事や家具販売業といった取引先の中から適者が、実施してほしい工。同社に所属する10人弱



フルタニランバー 取引活性化めざす



フルタニランバーは木材の卸売りや加工を手がける(金沢市内の加工拠点)

の営業担当者が、取引先のサポートにあたる。見積書の作成などにも無料の対応する。人手が足りない取引先が工事や製造に集中できるよう、手続などの周辺業務を請け負う。マッチングやサポートは無償で実施する。従来は依頼主である内装工事や家具販売の事業者が、工事や製造を手がける企業に内容や見積もりを一つ一つ問い合わせ

の営業担当者が、取引先のサポートにあたる。見積書の作成などにも無料の対応する。人手が足りない取引先が工事や製造に集中できるよう、手続などの周辺業務を請け負う。マッチングやサポートは無償で実施する。従来は依頼主である内装工事や家具販売の事業者が、工事や製造を手がける企業に内容や見積もりを一つ一つ問い合わせ



古谷社長は「木材の魅力をつつ、業界全体を効率化したい」と語る

ることが多かった。手続きをフルタニランバーに集約することで納期の短縮にもつながる。今後は取引先の状況を管理する情報システムの開発も検討し、円滑にマッチングできるようにする。フルタニランバーは国内外約150種類の木材を取り扱い、全国に約2000社の取引先を抱えている。足元では円安による木材輸入コストの上昇や、新築住宅の着工件数の落ち込みを受けて木材の活用が減りつつある。「フルステ」で取引先の工事・生産能力と、家具販売事業者などの需要を結びつけることで、木材の取引を活性化することを目指す。木材の流通量が増えることが同社の収益拡大にもつながるとみている。フルタニランバーは住宅や家具に使う木材の卸売りや自社設備による加工を手がけており、売上高は約20億円。今後5年間で30億円に引き上げるのが目標だ。事業領域を広げようと、繊維会社の小松マテリアと提携し炭素繊維と木材を掛け合わせたドアを開発したり、能登産のヒバを使った楽器を生産したりしている。古谷隆

北陸3県やJRW西日本などは22日、北陸への観光誘客を目的とした「北陸デスティネーションキャンペーン」を10月1日から3か月間実施すると発表した。期間中はJR西日本が敦賀(福井県)・城崎温泉(兵庫県)間で観光列車を走らせた。3月、北陸新幹線敦賀延伸で北陸3県でイベントを実施したりする。期間中の土日に運行し、福井県のブランド牛「若狹牛」など地元食材を使った弁当などを販売する。9月5日から予約を受け付ける。乗車定員は約50人で、敦賀・城崎温泉の料金はグリーン車指定席で1万6400円。22日、北陸3県やJRW西日本などで作るキャンペーンの実行委員会が記者会見を開いた。石川県最大の契機となる」と話した。

敦賀―城崎に観光列車 3県・JR西など 10月から誘客企画

現在住宅用にとどまらず、産業用も展開。開発・建設からメンテナンスまでを一貫して手掛け、これまでに施工した発電システムは計71メガワットのほ。再生エネ関連ではアジアでの事業を成長の伸びしろと位置付ける。スリランカでは「第2弾のメガソーラーのほか、バイオマス発電所の建設を計画している」(木田泰光海外事業部長)。タイでは学校や官公庁などの屋上に太陽光パネルを設置して電力を供給するPPPA(電力購入契約)事業を検討している。再生エネで生じた環境価値の取引にも乗り出す。スリランカのウィンドフォースが手掛ける風力発電から温暖化ガス削減効果の国際認証を取得し、同国内に工場などを置く企業のオフセット需要に仲介する。柴田社長は「気候変動問題の解決に向けて地方から挑戦していく」と意気込む。(沢田勝)

Tech & Unique
再生エネ、アジア展開

建材の販売などを手掛ける柴田商事(福井市)がアジアで再生可能エネルギー事業を展開する。スリランカの北中部州で7月、現地企業と建設した最大出力13・5メガワの大規模太陽光発電所(メガソーラー)が商業運転を始めた。タイでの事業も検討している。



スリランカの北中部州に建設したメガソーラーは最大出力が13.5メガワットのほ

太陽光で電力不足緩和

用の一部を補助し、代わりに温暖化ガスの削減効果も緩和する。柴田商事果をクレジットとして受け取る。柴田商事は18年にスリランカに現地法人を設立して再生エネの事業機会を探ってきた。再生エネ事業を手掛けるコロナポ証券取引所上場のウィンドフォースをパートナーにメガソーラーへの補助を申請し、24年2月に採択された。ここでの電力供給は年間6511トンの二酸化炭素(CO₂)削減効果と光発電事業に乗り出し

スリランカ、バイオマスも

再生エネで生じた環境価値の取引にも乗り出す。スリランカのウィンドフォースが手掛ける風力発電から温暖化ガス削減効果の国際認証を取得し、同国内に工場などを置く企業のオフセット需要に仲介する。柴田社長は「気候変動問題の解決に向けて地方から挑戦していく」と意気込む。(沢田勝)

冷食・アイス スーパーで食べ放題

アルビス大島店、3日間

スーパーのアルビスは、店舗内で冷凍食品とアイスクリームを食べ放題にするイベント「チン」を9月21・22・23日の3日間、射水市の大島店で開催する。店舗内に電子レンジを備え解凍して食べられるようにする。冷凍食品やアイスクリームなど約350種類の商品を「てほしい」と話す。

配達・購読のお問い合わせ
0120-211-4946
7時~21時
金沢076-4232-3331
富山076-4232-3460
福井076-222-3460

相続 事業承継 は実績ある専門の税理士で
相続税申告実績 1,300件 R6.4.1現在
中部経営・辻・本郷 税理士法人
〒920-0841 金沢市浅野本町2-126番地
TEL:076-225-5588 (北陸税理士会 所属)